

## 2. 魚 類

### 2. 魚 類

泡瀬地区でのこれまでの魚類調査では、浅い藻場の中や周辺域干潟域、比屋根湿地内の汽水域で目視確認や手網による採集調査を行っており、沖合の海域に生息する種については、詳しく調査を行っていないため、掲載していません。

当海域では広大なサンゴ礁は発達していませんが、それでもサンゴが生息する場所や岩礁域には、ルリスズメダイ、ネットアイズズメダイ等のスズメダイ類やシチセンムスメベラを含むベラ類、少ないながらもチョウチョウオ類がみられます。

広く発達する海草藻場には、ミヤコイシモチ、ハラスジベラ、ハタタテギンボ等が多く、マングローブの生い茂る比屋根湿地ではカワスズメ、コボラ、チチブモドキ、ヒナハゼ、イズミハゼ、オキナワフグ等の魚が多くみられます。また、干出した泥干潟にはトビハゼ、ミナミトビハゼがみられます。

中城湾特有の魚類としては、トビハゼと同じ干潟性のハゼ類であるトカゲハゼがあげられます。トカゲハゼは沖縄県のレッドデータブックで絶滅危惧 A類にランクされており、その保全対策として沖縄県では「トカゲハゼ保全計画」を策定し、産卵期や稚魚の回遊時期に海上工事を制限している他、新港地区では生息地としての人工干潟の造成や人工種苗による放流も行われてきました。泡瀬地区にトカゲハゼは少なく、限られた場所の泥質干潟でわずかにみることができます。

## 2. 魚類



### イシヨウジ

トゲウオ目 ヨウジウオ科

*Corythoichthys haematopterus*

大きさ: 体長18cm。

特徴: 体は細長く、硬い。口先が筒のように尖る。体色は暗黄色で、細かいオレンジの線がある。尾びれは灰褐色。

生態: メスはオスの腹部に卵を産みつけ、オスがふ化まで保護する。

分布: 伊豆半島以南: ~インド・太平洋。

藻場

サンゴ礁



### コボラ

ボラ目 ボラ科

*Chelon macrolepis*

大きさ: 体長28cm。

特徴: 全身が銀色で目立った模様はない。胸びれの付根に金色の線がある。河口や海の浅いところに群れる。

分布: 千葉以南: インド・太平洋。

淡水

汽水

藻場

サンゴ礁



### カダヤシ

カダヤシ目 カダヤシ科

*Gambusia affinis*

大きさ: 体長オス3cm、メス5cm。

特徴: 小型の淡水魚で模様はなく、オスの腹びれは細長く、メスは丸い。メスがオスより大きい。

生態: 卵ではなく、稚魚を産む。日本の魚ではなく、外国から入ってきた。

分布: 移入種: 原産地は北中アメリカ大陸。

淡水

汽水



### スジアラ

スズキ目 ハタ科

*Plectropomus leopardus*

大きさ: 体長57cm。

特徴: 全身は赤いものが多く、青色の細かい点が散らばる。アカジソと呼ばれ、高級魚。

分布: 南日本: 西部太平洋、オーストラリア西部。

サンゴ礁

## 2. 魚類



### カンモンハタ

スズキ目 ハタ科

*Epinephelus merra*

大きさ: 体長25cm。

特徴: イシミーバイと呼ばれ、全身に茶色の斑点があり、それがつながり網目模様に見える。

分布: 南日本・インド・太平洋。

サンゴ  
礁



### ヤライイシモチ

スズキ目 テンジクダイ科

*Cheilodipterus quinquelineatus*

大きさ: 体長9cm。

特徴: 体は細長く、口に大きな歯をもつ。4本の黒い線があり、尾びれの付根には黄色い点とその中心に黒い点がある。

生態: メスが産んだ卵を、オスが口の中で守る。

分布: 小笠原諸島・和歌山以南:インド洋・西太平洋、紅海。

藻場  
サンゴ  
礁



### キンセンイシモチ

スズキ目 テンジクダイ科

*Apogon properuptus*

大きさ: 体長6cm。

特徴: 小型の魚で、体に5~6本の金色の線がある。

生態: メスが産んだ卵を、オスが口の中で守る。

分布: 千葉以南:西部太平洋、インド洋、紅海。

サンゴ  
礁



### スジイシモチ

スズキ目 テンジクダイ科

*Apogon cookii*

大きさ: 体長8cm。

特徴: 体に5本の太い黒い線がある。眼の上を通る線は短い。尾びれの付根に大きな黒い点がある。

生態: メスが卵を産み、オスが口の中で卵を守る。

分布: 千葉以南:インド・太平洋域。

サンゴ  
礁

## 2. 魚類



### ミヤコイシモチ

スズキ目 テンジクダイ科

*Apogon ishigakiensis*

大きさ: 体長6cm。

特徴: 体に目立った線や点は無く、全体が薄い茶色で薄い網目模様をしている。背びれの先が黒く、その前に白い線が目立つ。

生態: メスが卵を産み、オスが口の中で卵を守る。

分布: 奄美大島以南:フィリピン。

藻場



### ゴマフエダイ

スズキ目 フェダイ科

*Lutjanus argentimaculatus*

大きさ: 体長70cm。

特徴: 口の尖った三角形の顔で、全身は赤く、ゴマをまぶした様な小さな黒点が体全体にある。未成魚は体に6~14本の黒い線が出る。

分布: 南日本:インド・西太平洋。

汽水

藻場

サンゴ礁



### ニセクロホシフエダイ

スズキ目 フェダイ科

*Lutjanus fulviflamma*

大きさ: 体長30cm。

特徴: 体全体が黄色みを帯び、黄色い線が数本ある。体後方に大きな黒点がひとつある。

分布: 和歌山、高知、小笠原、琉球列島: ~インド・西太平洋。

藻場

サンゴ礁



### オキフエダイ

スズキ目 フェダイ科

*Lutjanus fulvus*

大きさ: 体長45cm。

特徴: 体全体が黄色みを帯び、目立った模様はない。背びれと尾びれがやや赤っぽい色で、尾びれの縁は白い。

分布: 小笠原、南日本:インド・中部太平洋。

藻場

サンゴ礁

## 2. 魚類



### チョウチョウコショウダイ

サンゴ  
礁

スズキ目 イサキ科

*Plectorhinchus chaetodonoides*

大きさ: 体長40cm。

特徴: 全身は白色で黒い大きな点が入る。幼魚は茶色で白い水玉模様。

分布: 高知、小笠原、琉球列島:インド・西太平洋。



### ハマフエフキ

藻場  
サンゴ  
礁

スズキ目 フエフキダイ科

*Lethrinus nebulosus*

大きさ: 体長90cm。

特徴: 口の尖った三角形の顔をしている。タマンと呼ばれるおいしい魚のひとつ。顔には青い斜め線があり、体は黄色と青のまだら模様。

分布: 千葉以南:インド・西太平洋。



### カワスズメ

淡水  
汽水

スズキ目 カワスズメ科

*Oreochromis mossambicus*

大きさ: 体長40cm。

特徴: 口が大きく、体色は銀白色。ひれに縞模様がある。

生態: メスが口の中で卵や子どもを守る。外国から入ってきた魚。

分布: 移入種:原産地はアフリカ大陸東南部。



### カクレクマノミ

サンゴ  
礁

スズキ目 スズメダイ科

*Amphiprion ocellaris*

大きさ: 体長9cm。

特徴: 体は小さく頭はオレンジ色。体に2本の白線がある。ひれは縁が黒い。イソギンチャクと共に生活する。

生態: クマノミの仲間はイソギンチャクと生活している。

分布: 奄美以南:西部太平洋。



## 2. 魚類



### ミスジリュウキュウスズメダイ

スズキ目 スズメダイ科

*Dascyllus aruanus*

大きさ: 体長8cm。

特徴: サングの周りを群れて泳ぐ小型の魚。体は丸く、黒い3本の線がある。尾びれは白い。

分布: 琉球列島:インド洋。

サング  
魚



### ロクセンスズメダイ

スズキ目 スズメダイ科

*Abudefduf sexfasciatus*

大きさ: 体長17cm。

特徴: 体に5本、尾びれに2本の黒い線をもつ。その他の部分は白い。海中を泳ぎ回って群れをつくる。

分布: 静岡以南の南日本:インド・西太平洋。

サング  
魚



### ルリスズメダイ

スズキ目 スズメダイ科

*Chrysiptera cyanea*

大きさ: 体長7cm。

特徴: 浅い海でよく見かける小さな魚で、全身が青色。よく見ると顔に黒い線がある。尾びれはオスが青く、メスは透明。

分布: 和歌山以南の南日本:インド・西太平洋。

サング  
魚



### クロリボンスズメダイ

スズキ目 スズメダイ科

*Neopomacentrus cyanomos*

大きさ: 体長8cm。

特徴: 尾びれの上下がリボンのように伸びる。全身は黒っぽく、胸びれの付根に大きな黒い点がある。大きな群れをつくる。

分布: 九州南部以南:インド・西太平洋。

藻場  
サング  
魚

## 2. 魚類



### メガネスズメダイ

スズキ目 スズメダイ科

*Pomacentrus bankanensis*

大きさ: 体長8cm。

特徴: 全身は黒みを帯び、尾びれは白い。体後方に大きな黒点がある。子供はオレンジ色で、頭に青い線が見られる。

分布: 琉球列島:西太平洋。

サンゴ  
礁



### ネッタイスズメダイ

スズキ目 スズメダイ科

*Pomacentrus moluccensis*

大きさ: 体長8cm。

特徴: 全身が黄色でえらぶたと胸びれの付根に小さな黒点がある。子供も全身黄色で目立った模様がない。

分布: 琉球列島:西太平洋。

サンゴ  
礁



### シロクラペラ

スズキ目 ペラ科

*Choerodon shoeneinii*

大きさ: 体長100cm。

特徴: マクブーと呼ばれるおいしい魚で、頭は丸く全身は黄色で青い線と点が入る。背中には黒点がひとつある。

分布: 沖縄県:西太平洋。

藻場

サンゴ  
礁



### ハラスジペラ

スズキ目 ペラ科

*Stethojulis strigiventer*

大きさ: 体長14cm。

特徴: 細長く小さな魚で、全身は緑色でお腹に数本の白い線がある。藻場でよくみる魚だが、オスは少ない。

分布: 相模湾以南: ~インド・中部太平洋 (ハワイ諸島を除く)。

藻場

## 2. 魚類



### シチセムスメベラ

スズキ目 ベラ科

*Coris batuensis*

大きさ: 体長オス18cm。

特徴: 体は細長く、全体に白っぽく、頭に赤い斑点がある。背中には黒い7本の線が出る。

分布: 高知以南、小笠原: ~ 東部インド・西太平洋。

サンゴ  
礁



### ヒブダイ

スズキ目 ブダイ科

*Scarus ghobban*

大きさ: 体長80cm。

特徴: メスや子供は全身が黄色で青い縞模様がある。アーガイと呼ばれて、おいしい魚のひとつ。歯は一枚の板になっており、サンゴをかじる。

分布: 駿河湾以南: ~ インド・太平洋(イースター島およびハワイ諸島を除く)。

藻場  
サンゴ  
礁



### オグロトラギス

スズキ目 トラギス科

*Parapercis polyophtalma*

大きさ: 体長20cm。

特徴: 細長い筒のような体をしており、全身は白く黒く細かい点が体中にある。尾びれには大きな黒い模様がある。海底で見られる。

分布: 八丈島、琉球列島: ~ インド・中部西太平洋。

サンゴ  
礁



### ダングラトラギス

スズキ目 トラギス科

*Parapercis cylindrica*

大きさ: 体長10cm。

特徴: 細長い筒のような体をしており、全身は黒みを帯び、太い縞模様がある。尾びれには細かい黒い点がある。海底で見られる。

分布: 琉球列島: ~ 西太平洋。

藻場  
サンゴ  
礁



## 2. 魚類



### ハタタテギンゴ

スズキ目 イソギンボ科

*Petroscirtes mitratus*

大きさ: 体長7cm。

特徴: 体は細長く、茶色のまだら模様。背びれの前方が長く、旗を立てているように見える。海藻の近くで良くみられる。

分布: 琉球列島以南: ~インド・西太平洋の熱帯域。

藻場



### ニジギンボ

スズキ目 イソギンボ科

*Petroscirtes breviceps*

大きさ: 体長11cm。

特徴: 体は細長く、黒い太い線がある。海藻やブイなどにくっついている。鋭い大きな歯があり、噛まれるとひどく痛む。

分布: 西部太平洋の熱帯~温帯域。

サンゴ礁



### チチブモドキ

スズキ目 カワアナゴ科

*Eleotris acanthopoma*

大きさ: 体長12cm。

特徴: 全身は黒く、胸びれの付根に2つの黒点がある。石の下や底に潜んでいる。川にすむが、干潟でもみられる。

分布: 千葉県~西表島、小笠原:台湾、西および南太平洋域。

淡水

汽水



### トカゲハゼ

スズキ目 ハゼ科

*Scartelaos histophorus*

大きさ: 全長15cm。

特徴: 背びれは細長く伸びる。体は灰色で細い黒い線がある。トビハゼに比べて細く長い。日本では沖縄島のみですむ。

分布: 沖縄島の中城湾および大浦湾:中国南部からオーストラリア北部。

希少性: CR(環)、CR(沖)

干潟

## 2. 魚類



### トビハゼ

スズキ目 ハゼ科

*Periophthalmus modestus*

大きさ: 体長10cm。

特徴: 全身は灰色で、背びれは丸く濃い灰色。沖縄島のトビハゼは日本で一番南にすむ。トントンミーと呼ばれる。

分布: 東京湾～沖縄島・朝鮮半島、台湾、中国。

希少性: LP(環)、EN(沖)

干潟



### ミナミトビハゼ

スズキ目 ハゼ科

*Periophthalmus argentilineatus*

大きさ: 体長10cm。

特徴: 背びれが三角形で、縁の方が黒く、その外側は白い。たたむと背中で黒点と白点をはっきり見える。干潟など陸で生活しており、トントンミーと呼ばれる。

分布: 琉球列島:インド・西および南太平洋。

干潟



### サザナミハゼ

スズキ目 ハゼ科

*Valenciennesa longipinnis*

大きさ: 体長25cm。

特徴: 体は細長く、白緑色で、くすんだ赤色をした5個の点がある。点や線の周りは青い。顔の赤い線が目立つ。砂地にすむ。

分布: 沖永良部島～西表島:中国、台湾、インド・太平洋。

藻場



### マサゴハゼ

スズキ目 ハゼ科

*Pseudogobius masago*

大きさ: 体長3cm。

特徴: 体は小さく細く、黒い点が散らばる。背びれは点がなく透明。頭は丸い。干潟の水溜りなどに生息する。沖縄島のマサゴハゼは日本で一番南にすんでいる。

分布: 宮城県～九州、種子島、奄美大島、沖縄島:朝鮮半島。

汽水 干潟

## 2. 魚類



### オオモンハゼ

スズキ目 ハゼ科

*Gnatholepis anjerensis*

大きさ: 体長7cm。

特徴: 細長く、頭は丸い。眼の下に黒い細い線が1本ある。全身は白く、黒いまだら模様がある。口元に牙のように見える突起がある。

分布: 琉球列島・台湾、モルディブ、太平洋。

サンゴ  
礁



### タカノハハゼ

スズキ目 ハゼ科

*Cryptocentrus caeruleomaculatus*

大きさ: 体長6cm。

特徴: 体は細長く、全身に黒く太い縞模様があり、青い小点が散らばる。頭には赤い点がある。テッポウエビ類と暮らしている。

分布: 広島、種子島、琉球列島・台湾、紅海、インド・西太平洋。

藻場



### サラサハゼ

スズキ目 ハゼ科

*Amblygobius phalaena*

大きさ: 体長10cm。

特徴: 体は丸い筒のような形をしていて、青い線が数本ある。尾びれと背びれに黒い点が見られる。よく海底から少し離れて静止している。

分布: 和歌山、琉球列島・中国、台湾、西および南太平洋。

サンゴ  
礁



### ヒナハゼ

スズキ目 ハゼ科

*Redigobius bikolanus*

大きさ: 体長3cm。

特徴: 全体的な形はずんぐりしている。体は白く、細かい黒い線があり網目模様に見える。背びれには黒点がある。

分布: 神奈川～西表島・台湾、セイシェル、西および南太平洋域。

淡水

汽水

## 2. 魚類



### イズミハゼ

スズキ目 ハゼ科

*Mugilogobius* sp.

大きさ: 体長5cm。

特徴: 全身は黒みを帯び、頭は平たい。体に数本の黒い線があり、縞模様に見える。石の下や水たまりでみられ、酸素の少ない場所にもすむ。

分布: 上甌島、南西諸島。

汽水 干潟



### クロホシマンジュウウダイ

スズキ目 クロホシマンジュウウダイ科

*Scatophagus argus*

大きさ: 体長35cm。

特徴: 体形は五角形で薄く緑がかった銀色をしている。体には黒点が散らばる。子供はまっ黒で丸く、赤い線が頭にある。

生態: 泡瀬地区で頻りにみられるのは幼魚である。

分布: 和歌山以南: ~インド・太平洋。

淡水 汽水



### ムラサメモンガラ

フグ目 モンガラカワハギ科

*Rhinecanthus aculeatus*

大きさ: 体長30cm。

特徴: 体形はひし形で黄色や青の線の複雑な模様をしている。体の後半には黒い棘の列がある。浅い海に多い。歯が鋭く、噛み付く。

分布: 千葉県小湊以南: インド・西太平洋の熱帯域。

サンゴ礁



### オキナワフグ

フグ目 フグ科

*Chelonodon patoca*

大きさ: 体長30cm。

特徴: 背中が茶色で白い点が散らばっている。背中から見ると眼、胸びれ、背びれの部分に3本の黒い帯がある。尾びれはやや灰色。

分布: 紀伊半島以南: ~インド・西太平洋域。

汽水 藻場

## 2. 魚類



### ハリセンボン

フグ目 ハリセンボン科

*Diodon holocanthus*

大きさ: 体長30cm。

特徴: 全身が棘で覆われている。眼や体に茶色の模様と全身に黒い点がある。眼の上の棘は長い。アバサーと呼ばれ食用。

分布: 青森県以南の日本海、相模湾以南の太平洋; 世界中の温帯・熱帯域。

藻場

サンゴ礁